

# 豊中の未来を描こう！！

発行2013年11月

VOL. 85

一気に肌寒くなりましたね。

豊中市議会議員  
無所属・未来派

かんばんこういちろう

## 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



### 関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

#### ◆2012年度決算審査！！～委員長として議事進行役に徹す～◆

昨年度の決算審議が所属する環境福祉常任委員会で行われました。本年度は委員長を務めており、委員会での質疑は出来ませんでしたが、事前に問題提起や提案をした内容についてご紹介します。

#### あえて問う、乳幼児医療費助成の拡充は最優先課題か！？～6億円あればもっと有効な使い方があるはず！！～

豊中市では乳幼児医療費助成費として、医療機関などでの医療費（通院費は小学校就学前まで、入院費は小学6年生まで）の自己負担分の一部を助成しています。

##### Q1. 昨年度の乳幼児医療助成費の総額とその内訳（入院費、通院費）は？また、そのうちの豊中市の負担額は？

A1. 昨年度の総額は**4億8237万円**で、入院助成費に1億878万円、通院助成費に3億7359万円。  
そのうち豊中市の負担は**3億3516万円**で、入院助成費に6097万円、通院助成費に2億7419万円。

##### Q2. 昨年度の就学前、低学年（小学1年生～小学3年生）、高学年（小学4年生～小学6年生）、中学生それぞれの一人あたりの平均通院費用、入院費用は実費計算でいくらか？

A2. <（表1）豊中市内の一人あたりの平均医療費総額（注1参照）>

（注1）一人あたりの医療費は総額であり、個人の自己負担分は3割以下です。

	就学前	0～4歳	5～9歳	10～15歳
通院費	約14万円	約13万7千円	約10万1千円	約6万7千円
入院費	約5万5千円	約8万円	約1万8千円	約1万6千円

（注2）厚生労働省による平成22年度統計

<（表2）年齢階級別受診率（%）（注2参照）>

	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳
外来	10.7	7.2	4.7	3.6
入院	0.2	0.1未満	0.1未満	0.1未満



##### 【ポイント】

左表のとおり、小学校高学年から、平均医療費も受診率も大幅に減少していることが分かります。

##### Q3. 通院費助成を小学6年生まで拡充した場合、中学3年生まで拡充した場合、入院費助成を中学3年生まで拡充した場合、それぞれ新たに必要となる費用はいくらか？

A3. 通院助成を小学校6年生まで拡大した場合、**約4億3千万円**、  
通院費及び入院費助成を中学3年生まで拡大した場合、**約6億円**必要となる。

##### Q4. 通院費や入院費助成の年齢を拡大したことで、過剰診療につながる恐れはないのか？

A4. 制度拡充で過剰診療を誘発する可能性はある。

#### （神原の見解）優先順位を考えた予算配分を！！

サービスや助成を拡充するためには新たに多額の税金（**約6億円**）の支出が必要となります。そのことを市民も議会も行政も認識したうえで、最優先で助成を拡充すべきなのか、財源をどう確保すべきなのか、誰が新たな負担をするのかなど議論する必要があると思います。私なら6億円を保育所の待機児童解消や放課後こどもクラブ事業の拡充など子育て支援予算、もしくは、市費で雇用する教員の増員など教育予算の拡充に充てるべきと思います。



# ◆ 公共施設の使用料はいくらが妥当!? ~受益者負担 VS スポーツ振興・健康増進~ ◆

豊中市では、昨年8月に『公の施設の使用料に関する指針』を作成し、今年の9月定例会で体育施設の使用料値上げが議論されました。最大で使用料が1.5倍になる施設もあり、利用者にとっては、大幅な負担増となることが予想されますが、皆さんはどのように思われるでしょうか？

## <公共施設の使用料改定案>

施設名	全日(9~21時)利用		上昇率	施設名	1回2時間(平日)利用		上昇率
	改定前	改定後			改定前	改定後	
豊島体育館	36000円	42000円	117%	豊島公園庭球場	1200円	1800円	150%
柴原体育館	8000円	12000円	150%	千里東町公園庭球場			
	6000円	7500円	125%	ふれあい緑地庭球場			
庄内体育館	36000円	42000円	117%	野畑庭球場	900円	1300円	144%
	13500円	19000円	141%				
千里体育館	36000円	42000円	117%	<b>(注)各施設の年間の維持管理費</b>			
	13500円	19000円	141%	豊島体育館	6700万円	豊島庭球場	830万円
	6000円	7500円	125%	柴原体育館	2700万円	千里東町庭球場	690万円
			庄内体育館	1億2500万円	ふれあい緑地庭球場	1660万円	
			千里体育館	1億1200万円	野畑庭球場	650万円	

### 【市の見解(受益者負担の考えを重視)】

- ①市は公共施設の使用料を施設の利用者に**施設使用の対価として負担**してもらい、施設の維持管理などに要する費用に充てている。
- ②施設を利用する人と利用しない人との「負担の公平性」を考え、利用する人が応分の負担をすることで、利用しない人との**「負担の公平性」を確保する必要**がある。
- ③使用料の改定は、これまで現行料金とコスト単価との乖離の縮減に主眼を置いてきたが、受益者負担の明確な基準を設定し、**あるべき公費負担と受益者負担の割合を示す**など、統一的な基準で見直しが必要。



### 【利用者の思い(スポーツ振興・健康増進を重視)】

- ①使用料は、激変緩和措置でも最高で1.5倍の値上げとなり、**テニスコートの使用料が1800円**になるところもある。
- ②テニスコートは近隣市(箕面市500円、吹田市600円)と比較して、かなり高額となる。
- ③体育施設の使用料がかなりの高額になると、**スポーツ振興や健康増進の妨げになる**。
- ④市は『豊中市スポーツ推進ビジョン』に「全ての市民がスポーツに親しみ、健康で活気に満ち、人や街とのつながりにあふれた**スポーツ文化の推進**」を掲げているはず。

### (神原の見解)費用対効果の視点が重要!!

市有施設の使用料に限らず、市民サービスにおけるあるべき公費負担と受益者負担の割合を定めることは、負担の公平性の確保や税負担の明確化を図るために、とても重要なことだと思います。一方、公営サービスや公益事業は、事業目的を達成するためにどれくらいの税負担が効果的、合理的かを判断する必要もあると思います。つまり、**費用対効果の視点が重要**です。施設利用者に対して、受益者負担の考え方をしっかりと説明するとともに、スポーツ振興や健康増進を最大限図るためには、どの程度の税負担が最も事業効果を得られるのか、幅広く市民ニーズや実態を調査することが急務ではないでしょうか。



## 発行元 前向きひろば ~Positive Square~

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階

TEL&FAX:06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young\_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive\_square/

Facebook 活用しています!!

「つながり日記」毎日 HP で更新中!!

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



### 前向きひろば 神原宏一郎 事務所

